

平成22年12月17日  
消費者庁

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4件  
(うち石油給湯機付ふろがま1件、  
屋外式(RF式)ガス給湯付ふろがま(都市ガス用)1件、  
ガスこんろ(LPガス用)1件、ガスこんろ(都市ガス用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 6件  
(うち電気冷蔵庫2件、加湿器1件、運動器具1件、  
コンセント付洗面化粧台1件、自転車用幼児座席1件、)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 1件  
(うち電気湯沸器1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

### 5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号A200801063及びA201000759を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

(1) ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した金属製の自転車用幼児座席について  
(管理番号A201000759)

### ① 事故事象及び再発防止策について

ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した金属製の自転車用幼児座席において、幼児を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の足が車輪に巻き込まれ、負傷する事故が発生しました。

当該事故の原因は、自転車の販売店にて当該製品を取付けた際に、足乗せ部を取扱説明書と違った組付け方をして、製品本体に十分に固定されていなかったことから、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の支柱が破損し、足乗せがない状態で幼児を乗せて走行したため事故に至ったと考えられます。

当該製品を含む対象機種（下記）については、足乗せ部の支柱が破損して、幼児の足が走行中の自転車の車輪に巻き込まれる事故が発生していることから、同社は、事故の再発防止のため、12製品について、本年9月21日にホームページへ掲載するとともに、本年9月22日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品と無償交換を呼び掛けています。

### ② 対象製品等：製品名、商品名、モデル名及び交換対象台数

(詳細は別添参照)

製品名：自転車用後席幼児用座席（リヤチャイルドシート）

商品名：①	NEWロイヤルチャイルドシート	RCSNRX. A	88,765台
②	ロイヤルチャイルドシートSTD	RCS-SRT	1,845台
③	NEWデラックスチャイルドシート	RCS-MH. A	13,582台
④	ロイヤルチャイルドシート	RCS-NAS	55,324台
⑤	ロイヤルチャイルドシート	RCS-SDX	171,150台
⑥	NEWロイヤルチャイルドシート	RCS-NRX	61,163台
⑦	デラックスチャイルドシート	RCS-MHBC	132,596台
⑧	デラックスチャイルドシート	RCS-MHB	6,031台
⑨	リヤ子供乗せ	RCS-MSG	13,480台
⑩	リヤ子供乗せ	KNR-69SG	23,172台
⑪	子ざぶとん専用チャイルドシート	RCS-K	687台
⑫	リヤチャイルドシート(ヤマハ発動機ブランド)	Q5K-YSK-051	1,728台
	合 計		569,523台

回収対象台数 569,523台

進捗率 8.5% (平成22年11月30日現在)

### ③ 消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

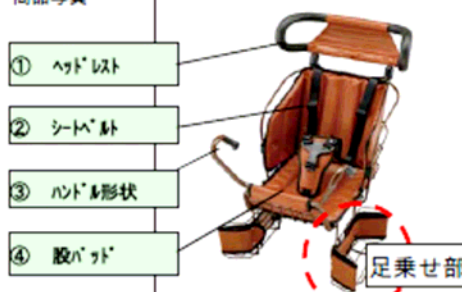

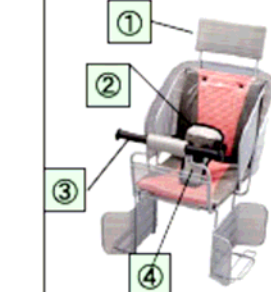
(ブリヂストンサイクル株式会社の問い合わせ先)

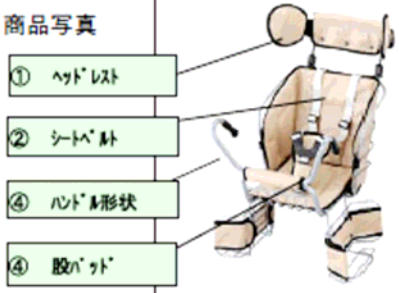
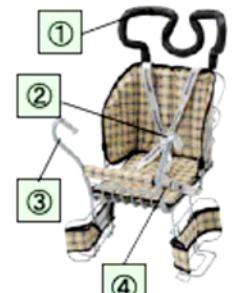

フリーダイヤル：0120-22-0355

受付時間：9時～17時(土、日、祝日と事業者特定休日を除く。)

ホームページ：<http://www.bsycle.co.jp>

## 対象製品の詳細

商品名	NEW ロイヤル チャイルドシート	ロイヤルチャイルド シート STD	NEW デラックス チャイルドシート
モデル名	RCSNRX. A	RCS-SRT	RCS-MH. A
商品写真			
※識別ポイント	①ヘッドレスト形状 ②シートベルト ③ハンドル形状 ④股パッド	①楕円形(中央に布) ②Y型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッドあり	① 長方形 ② T型シートベルト ③ 一文字型 ④ 股パッドあり
販売期間	2007年11月～ 2010年5月	2008年5月～ 2010年6月	2008年3月～ 2010年6月
対象台数	88,765 個	1,845 個	13,582 個

商品名	ロイヤル チャイルドシート	ロイヤル チャイルドシート	NEW ロイヤル チャイルドシート
モデル名	RCS-NAS	RCS-SDX	RCS-NRX
商品写真			
※識別ポイント	①ヘッドレスト形状 ②シートベルト ③ハンドル形状 ④股パッド	①中央が凹んでいる ②X型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッド無し	①楕円形(中央に布) ②X型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッド無し
販売期間	2009年6月～ 2010年9月	2002年9月～ 2008年9月	2007年1月～ 2009年9月
対象台数	55,324 個	171,150 個	61,163 個

商品名	デラックス チャイルドシート	デラックス チャイルドシート	リヤ子供乗せ
モデル名	RCS-MHBC	RCS-MHB	RCS-MSG
商品写真			
※識別ポイント	※クッション柄 ① 長方形 ② X型シートベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッド無し ※チェック柄クッション柄	① 長方形 ② X型シートベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッド無し ※動物(犬)柄クッション	① ヘッドレスト無し ② 2点式腰ベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッドなし ※シルバー色クッション BRIDGESTONE ロゴあり
販売期間	2000年2月～ 2009年11月	2000年2月～ 2008年3月	2000年3月～ 2009年8月
対象台数	132,596個	6,031個	13,480個

商品名	リヤ子供乗せ	子ざぶとん専用 チャイルドシート	ヤマハ発動機ブランド リヤチャイルドシート (RCS-NASと同型式)
モデル名	KNR-69SG	RCS-K	05K-YSK-051
商品写真			
※識別ポイント	① ヘッドレスト無し ② 2点式腰ベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッドなし ※動物(猫)柄クッション	① 長方形 ② X型シートベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッド無し ※クッション別売り	① 左右丸型 ② Y型シートベルト ③ アップハンドル型 ④ 股パッドあり ※背面にYAMAHA ロゴあり
販売期間	1995年4月～ 2006年4月	2003年4月～ 2007年10月	2009年7月～ 2010年9月
対象台数	23,172個	687個	1,728個

(2) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号A201000760）

① 事故事象及び再発防止策について

シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫において、当該製品背面部の内部部品の一部が焦げる事故が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

当該製品を含む対象機種（下記）については、当該製品の扉を閉める際に、冷蔵室と冷蔵室扉の間に庫内の物が挟まった状態で扉を開閉することによりドアカム（ドアの開閉を補助する部品）とヒンジ（ドアを保持する部品）が干渉し、衝撃が加わり、この状態が繰り返されたことによりドアカムの一部が破損して扉が外れる事故が発生しており、同社は、事故の再発防止を図るため、平成22年1月26日、プレスリリースを行うとともに、ホームページへの掲載等により使用者に周知し、対象製品について無償で点検・部品（ドアカム及びヒンジ）交換を実施しています。

なお、当該事故事象は、上記の無償点検・部品交換の対策を要する事故事象（扉が外れる事故）とは異なるものですが、事故品は上記の無償点検・部品交換が未実施でした。

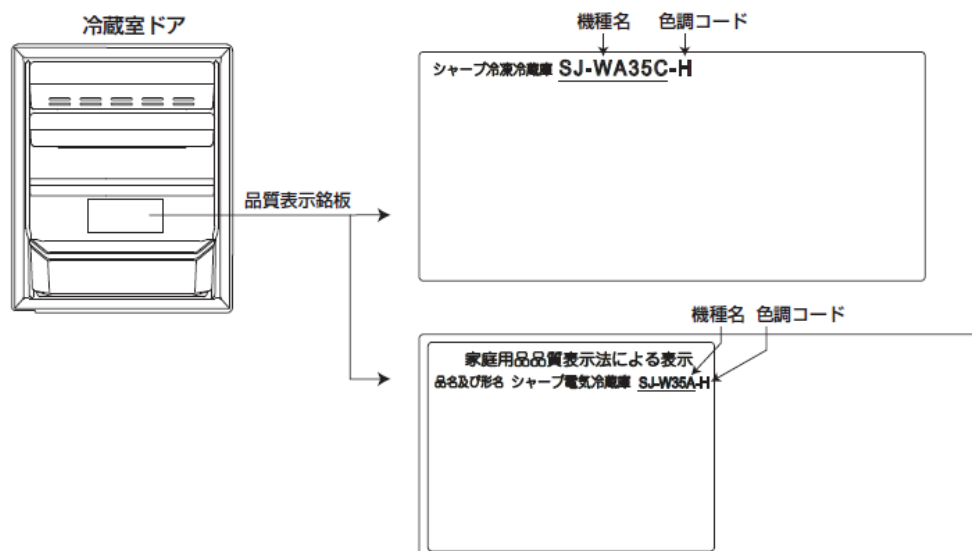
② 対象製品等：対象機種、製造期間、対象台数

対象機種	製造期間	対象台数	対象機種	製造期間	対象台数
SJ-350JB-H	1997/12~1998/3	15,600台	SJ-W358D-G/H	1998/2~1998/11	6,500台
SJ-380JB-H	1997/12~1999/2	6,300台	SJ-W359D-C/H	1998/12~2000/3	10,200台
SJ-429EX-H	1999/3~1999/11	8,000台	SJ-W35A-G/H	1996/12~1997/11	73,380台
SJ-440JB-H	1997/12~1998/4	1,900台	SJ-W35B-G/H	1997/10~1998/11	74,920台
SJ-489EX-H	1999/2~1999/12	10,050台	SJ-W429E-H	1999/3~1999/10	1,800台
SJ-E35KC-H	1998/11~2000/3	26,300台	SJ-W45CD-H	2000/4~2001/3	15,000台
SJ-E410JB	1998/4~1999/1	7,800台	SJ-W489E-H	1999/3~1999/11	1,100台
SJ-E42KC-H	1999/3~1999/12	10,600台	SJ-WA35C-C/H	1998/10~2000/3	130,672台
SJ-E48KC-H	1999/3~1999/10	7,200台	SJ-WA38C-H/P	1999/4~2001/8	49,520台
SJ-EX357-H	1997/3~1998/2	20,300台	SJ-WA41B-G/H	1998/3~1999/1	45,565台
SJ-EX418-H	1998/3~1999/1	10,700台	SJ-WA42C-C/H	1999/2~1999/12	43,410台
SJ-EX447-H	1997/2~1998/1	29,700台	SJ-WA48B-G/H	1998/2~1998/12	32,800台
SJ-EX488-H	1998/2~1998/12	16,500台	SJ-WA48C-C/H	1999/2~2000/1	21,100台
SJ-LA410-H	1998/4~1999/1	8,300台	SJ-WD38C-H	2000/4~2001/7	7,700台
SJ-LA429-H	1999/3~1999/12	8,800台	SJ-WE38A-G/H	1997/2~1997/12	68,245台
SJ-LA480-H	1998/4~1998/12	4,100台	SJ-WE38B-G/H	1997/11~1999/2	47,220台
SJ-LA489-H	1999/3~2000/1	5,600台	SJ-WE44A-G/H	1997/1~1997/10	54,300台
SJ-R35C	1999/8~2000/12	1,510台	SJ-WE44B-G/H	1997/10~1999/12	48,520台
SJ-V35WB-H	1998/3~1998/9	3,400台	SJ-WH350-C	1997/3~1997/11	8,400台
SJ-V35WC-H	1999/4~2000/3	4,500台	SJ-WH380-C	1997/3~1997/11	7,900台
SJ-V38WB-H	1998/3~1999/2	2,800台	SJ-WJ440-H	1997/2~1997/12	4,300台
SJ-V42WC-H	1999/4~1999/11	2,400台	SJ-WS350-H	1997/3~1997/8	1,700台
SJ-V44WB-H	1998/4~1998/12	1,500台	SJ-WX42C-A/V/G	1999/3~1999/6	3,000台
SJ-V48WC-H	1999/4~1999/11	1,500台	SJ-WX48C-A/V/G	1999/3~1999/7	2,100台
計					974,712台

改修対象台数 974,712台

改修率 11.2%（平成22年11月30日現在）

## 対象製品の確認方法：



### ③消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ製造事業者の行う無償改修を受けていない方は、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

(シャープ株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

ホームページ：<http://www.sharp.co.jp/>

(本発表資料の問い合わせ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担当：中嶋、服部、榎本

電話：03-3507-9204 (直通)

(事故情報対応チーム) 担当：坂田、滝

電話：03-3507-9146 (直通)

(ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した金属製の自転車用幼児座席についての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、中村

電話：03-3501-1707 (直通)

(シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫についてについての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、吉津、山崎

電話：03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201000756	平成22年12月1日	平成22年12月13日	石油給湯機付ふろがま	JIB-2	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、屋外に設置してある当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	栃木県	製造から25年以上経過した製品
A201000761	平成22年10月17日	平成22年12月14日	屋外式(RF式)ガス給湯機付ふろがま(都市ガス用)	GFK-1691PA	株式会社長府製作所	重傷1名	家人が浴室のシャワーで幼児(9ヶ月女児)の体を洗っていたところ、急にお湯が熱くなり、幼児が火傷を負った。現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故の発生を認識したのは、12月3日
A201000762	平成22年12月2日	平成22年12月14日	ガスこんろ(LPガス用)	PA-25RB	パロマ工業株式会社	火災 重傷1名 軽傷1名	集合住宅で、爆発する火災が発生し、1名が重傷、1名が軽傷を負った。現場に当該製品があった。漏れていたガスに引火した可能性も含め、現在、原因を調査中。	鹿児島県	平成22年12月3日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済
A201000763	平成22年12月4日	平成22年12月14日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-S301S	パロマ工業株式会社	火災	調理油過熱防止装置の付いていない当該製品で揚げ物を調理中、その場を離れ戻ったところ、鍋から出火する火災が発生しており、周辺が焼損した。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	新潟県	



## 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A200801063	平成20年12月13日	平成21年1月14日	電気冷蔵庫	LR-B21LP	LG Electronics Japan 株式会社 (輸入事業者)	火災	火災が発生し、現場に当該製品があった。事故発生現場の状況は、当該製品の周囲より設置した床面の方が燃焼状況が著しかった。また、当該製品の運転用コンデンサーの端子部に熔融痕が確認されたことから、当該部分で接触不良等が生じて出火に至った可能性も考えられたが、焼損が著しく、事故原因を特定することができなかった。	千葉県	平成21年1月16日にガス・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A201000755	平成22年11月28日	平成22年12月13日	加湿器	SK-4973	ツインバード工業株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	東京都	報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意
A201000757	平成22年10月23日	平成22年12月13日	運動器具	アブサークルプロ	株式会社オークローンマーケティング (輸入事業者)	重傷1名	当該製品を使用中、スイングアーム(可動式の足のせ部分)が外れ、落下し、負傷した。スイングアーム支柱のナットが仮止め状態のままの製品が出荷された可能性も含め、現在、原因を調査中。	岐阜県	事業者が重大製品事故の発生を認識したのは、12月3日
A201000758	平成22年11月22日	平成22年12月13日	コンセント付洗面化粧台	LAMB-90[株式会社ミカドブランド(倒産)]	株式会社シブタニ[株式会社ミカドブランド(倒産)] (輸入事業者)	火災	当該製品にドライヤーを接続して使用中、当該製品の裏側から発煙する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。当該製品内部の配線の圧着端子のカシメ(部品の締め付け処理)不足によりショートした可能性も含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意



2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201000759	平成22年11月1日	平成22年12月13日	自転車用幼児座席	RCS-NRX.A	ブリヂストンサイクル株式会社 (輸入事業者)	重傷1名	幼児(5歳男児)を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の足が車輪に巻き込まれ、負傷した。 事故原因は、自転車の販売店にて当該製品を取付けた際に、足乗せ部を説明書と違った組付け方をして、製品本体に十分に固定されていないことから、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の支柱が破損し、足乗せがない状態で幼児を乗せて走行したため事故が発生したと考えられる。	東京都	事業者が重大製品事故の発生を認識したのは、12月7日平成22年9月21日からリコール実施 回収率 8.5%
A201000760	平成22年12月2日	平成22年12月14日	電気冷蔵庫	SJ-E35KC-H	シャープ株式会社	火災	当該製品から異音と異臭がしたため確認すると、当該製品背面部の内部部品の一部が焦げていた。現在、原因を調査中。	東京都	当該事故事象は、無償点検・部品交換(リコール)の対策を要する事故事象(扉が外れる事故)とは異なるもの。扉が外れる事故の対策については、平成22年1月26日からリコールを実施。 改修率 11.2%

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000764	平成22年11月3日	平成22年12月15日	電気湯沸器	火災 死亡1名	火災報知器が鳴動したため確認すると、火災が発生しており1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか他の要因も含め、現在、原因を調査中。	東京都	

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

電気冷蔵庫（管理番号：A200801063）



加湿器（管理番号：A201000755）



運動器具（管理番号：A201000757）



コンセント付洗面化粧台（管理番号：A201000758）



自転車用幼児座席（管理番号：A201000759）



電気冷蔵庫（管理番号：A201000760）

